



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月6日

上場会社名 三菱製鋼株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5632 URL <https://www.mitsubishisteel.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 山口 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 赤羽 俊樹 (TEL) 03(3536)3135
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	40,567	6.4	1,400	76.3	1,253	512.4	730	—
2026年3月期第1四半期	38,113	△6.1	793	△41.0	204	△83.5	△115	—
(注) 包括利益	2027年3月期第1四半期 887百万円(—%)		2026年3月期第1四半期 △927百万円(—%)					

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	48.29	—
2026年3月期第1四半期	△7.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	141,383	56,761	34.5
2026年3月期	141,517	56,520	34.4
(参考) 自己資本	2027年3月期第1四半期 48,757百万円		2026年3月期 48,682百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	40.00	—	41.00	81.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	52.00	—	52.00	104.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	80,500	0.7	2,800	32.0	2,200	55.5	1,200	78.0	79.36
通期	166,000	7.4	6,400	33.6	5,100	26.9	3,100	1.5	205.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2026年8月6日)開示いたします「2027年3月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名) — 除外 —社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	15,709,968株	2026年3月期	15,709,968株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	588,863株	2026年3月期	588,814株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	15,121,137株	2026年3月期1Q	15,120,492株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、本予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	10
3. 補足情報(連結)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2026年4月～2026年6月)において、世界経済は中東情勢の緊迫化や米国の通商政策などによる地政学リスクが高まる中、米国とイランの衝突に端を発したサプライチェーンの混乱等により、不確実性が一段と増しました。また、国内経済についても、緩やかな景気回復が見られていたものの、中東情勢を背景とした原油価格の高騰や人手不足等により、先行きには慎重な見方が見られました。

このように先行き不透明な事業環境が続く中、当社グループの需要先動向を見ますと、需要が低迷していた建設機械業界では、海外市場の需要増により輸出を中心に回復傾向が見られました。自動車業界では、中東情勢による湾岸諸国向け輸出車の減少の影響がある一方で、米国でのハイブリッド車需要やグローバルでの商用車需要が堅調に推移しました。また、安全保障分野やエネルギー関連等の当社グループが注力する成長分野では、日本政府の政策的な後押しもあり、需要が堅調に推移しました。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間の売上高は、北米や国内で売上数量が増加したばね事業や受注が好調な機器装置事業の伸長等により、前年同期比24億5千4百万円(6.4%)増収の405億6千7百万円となりました。営業利益は、戦略事業である海外鋼材事業や機器装置事業の収益寄与により、前年同期比6億6百万円(76.3%)増益の14億円となりました。

経常利益は、営業増益に加え、為替差益の計上により営業外損益が改善したことから、前年同期比10億4千9百万円(512.4%)増益の12億5千3百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常増益により、前年同期比8億4千5百万円改善し、7億3千万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億1千5百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

特殊鋼鋼材事業の売上高は、前年同期比10億1千4百万円(5.4%)減収の176億4千2百万円となりました。インドネシア海外事業は売上数量の増加により増収となった一方、国内事業は前期に発生した室蘭コンビナートの高炉トラブル・火災事故の影響が当第1四半期も一部残ったため、売上数量が減少しました。その結果、特殊鋼鋼材事業全体では減収となりました。営業利益は、前年同期比1億1千万円増益の1億7百万円(前年同期は営業損失3百万円)となりました。国内事業は高炉トラブル・火災事故影響があり、減益となりましたが、インドネシア海外事業は数量増に加え、売価・コスト改善により、特殊鋼鋼材事業全体では増益となりました。

なお、高炉トラブル・火災事故については、5月下旬から通常操業に戻っており、その影響が解消しています。

ばね事業の売上高は、前年同期比16億5千2百万円(9.3%)増収の193億6千4百万円となりました。北米子会社における売上数量増や為替影響に加え、国内において板ばねの売上数量増や自動車用ばねの新規量産品の立ち上がり等により、増収となりました。営業利益は、前年同期比5千9百万円(7.2%)減益の7億5千7百万円となりました。新規量産品の立ち上がりを含め数量増はあったものの、北米子会社における一時的な生産性悪化影響に加え、カナダの材料輸入規制や中東情勢に係るコスト増影響により、減益となりました。

素形材事業の売上高は、前年同期比6億9百万円(30.2%)増収の26億3千1百万円となりました。タイムラグが発生していた合金原材料価格上昇に伴う特殊合金粉末の売価転嫁が進捗したことや、精密鑄造品等の売上数量増により、増収となりました。営業利益は、前年同期比9千1百万円(152.8%)増益の1億5千万円となりました。精密鑄造品の数量増と売価改善により、増益となりました。

機器装置事業の売上高は、前年同期比10億2千8百万円(57.3%)増収の28億2千3百万円となりました。安全保障やエネルギー分野の好調な受注を背景とした防護装備品やガスタービン向け製品に加え、海外化学プラント向け塔槽機器や鍛圧機械等の売上増により、増収となりました。営業利益は、前年同期比4億8千2百万円増益の3億3千7百万円(前年同期は営業損失1億4千4百万円)となりました。売上増に加え、各種製品の生産性が向上したことにより、増益となりました。

その他の事業は、流通及びサービス業等ではありますが、売上高は、前年同期比7千9百万円(8.3%)増収の10億3千9百万円、営業利益は、前年同期比6百万円(13.1%)減益の4千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億3千4百万円減少し、1,413億8千3百万円となりました。これは主に運転資金等の支払いにより現金及び預金が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末に比べて3億7千5百万円減少し、846億2千1百万円となりました。これは主に仕入債務等の支払いにより負債が増加したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて2億4千1百万円増加し、567億6千1百万円となりました。これは主に配当金の支払い等により利益剰余金が増加した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期第2四半期業績予想につきましては、前回(2026年5月13日)公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては本日別途開示いたします「2027年3月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

一方、2027年3月期通期連結業績予想につきましては、中東情勢をはじめ不透明な事業環境が継続していることを踏まえ、業績予想を据え置いております。

なお、業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,145	13,054
受取手形、売掛金及び契約資産	28,734	30,562
電子記録債権	2,903	3,552
商品及び製品	10,074	10,326
仕掛品	7,361	7,595
原材料及び貯蔵品	10,912	10,511
その他	5,147	6,042
貸倒引当金	△61	△61
流動資産合計	82,218	81,585
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,186	8,117
機械装置及び運搬具（純額）	10,354	10,020
土地	15,172	15,176
リース資産（純額）	1,635	1,604
その他（純額）	2,737	3,472
有形固定資産合計	38,085	38,391
無形固定資産		
その他	569	719
無形固定資産合計	569	719
投資その他の資産		
投資有価証券	6,787	6,917
破産更生債権等	4,998	5,051
退職給付に係る資産	11,068	11,080
その他	1,551	1,437
貸倒引当金	△3,761	△3,801
投資その他の資産合計	20,643	20,686
固定資産合計	59,299	59,798
資産合計	141,517	141,383

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,198	14,372
電子記録債務	2,730	3,232
短期借入金	21,367	21,760
未払法人税等	431	276
未払消費税等	60	274
契約負債	1,305	1,244
その他	6,431	6,072
流動負債合計	47,525	47,233
固定負債		
長期借入金	22,037	21,943
役員退職慰労引当金	156	128
役員株式給付引当金	59	16
事業整理損失引当金	366	370
退職給付に係る負債	9,095	9,087
リース債務	1,886	1,849
長期未払法人税等	78	78
その他	3,790	3,913
固定負債合計	37,471	37,388
負債合計	84,997	84,621
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,003	10,003
資本剰余金	2,222	2,222
利益剰余金	35,635	35,733
自己株式	△1,619	△1,619
株主資本合計	46,243	46,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,415	1,498
為替換算調整勘定	△3,621	△3,634
退職給付に係る調整累計額	4,645	4,553
その他の包括利益累計額合計	2,439	2,417
非支配株主持分	7,837	8,004
純資産合計	56,520	56,761
負債純資産合計	141,517	141,383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	38,113	40,567
売上原価	33,053	35,043
売上総利益	5,059	5,524
販売費及び一般管理費	4,265	4,124
営業利益	793	1,400
営業外収益		
受取利息	22	12
受取配当金	29	35
持分法による投資利益	9	18
為替差益	—	161
その他	158	75
営業外収益合計	220	302
営業外費用		
支払利息	316	290
為替差損	385	—
その他	107	158
営業外費用合計	809	449
経常利益	204	1,253
特別利益		
投資有価証券売却益	57	—
特別利益合計	57	—
税金等調整前四半期純利益	262	1,253
法人税、住民税及び事業税	76	210
法人税等調整額	316	121
法人税等合計	393	332
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△131	921
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△16	190
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△115	730

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△131	921
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	107	79
為替換算調整勘定	△809	△15
退職給付に係る調整額	△83	△100
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	3
その他の包括利益合計	△795	△33
四半期包括利益	△927	887
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△733	707
非支配株主に係る四半期包括利益	△193	179

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。

(会計方針の変更)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	16,253	17,707	1,958	1,753	440	38,113	—	38,113
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,403	4	63	41	519	3,032	△3,032	—
計	18,656	17,712	2,021	1,794	960	41,145	△3,032	38,113
セグメント利益 又は損失(△)	△3	816	59	△144	49	777	16	793

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。
2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額であります。セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	15,388	19,364	2,555	2,749	509	40,567	—	40,567
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,253	0	75	73	530	2,933	△2,933	—
計	17,642	19,364	2,631	2,823	1,039	43,501	△2,933	40,567
セグメント利益	107	757	150	337	42	1,396	4	1,400

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。
2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額であります。セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	894百万円	817百万円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置	(注1)	
売上高						
日本	13,572	6,035	1,069	1,554	440	22,673
北米	32	7,440	123	—	—	7,596
アジア	2,648	4,159	720	133	—	7,661
欧州	—	65	44	65	—	175
その他	—	7	—	—	—	7
顧客との契約から生じる収益	16,253	17,707	1,958	1,753	440	38,113
外部顧客への売上高	16,253	17,707	1,958	1,753	440	38,113

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置	(注1)	
売上高						
日本	12,391	6,462	1,131	2,064	509	22,560
北米	81	8,689	158	—	—	8,929
アジア	2,915	4,161	935	475	—	8,487
欧州	—	40	330	209	—	580
その他	—	10	—	—	—	10
顧客との契約から生じる収益	15,388	19,364	2,555	2,749	509	40,567
外部顧客への売上高	15,388	19,364	2,555	2,749	509	40,567

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

3. 補足情報(連結)

(金額単位=百万円)

1. 業績

	四半期累計期間				通期		
	前期	当期	前第1四半期比増減		前期実績	※当期予想	
	2025年4月-2025年6月	2026年4月-2026年6月	増減率(%)		2026年3月期	2027年3月期	増減率(%)
売上高	38,113	40,567	2,454	6.4	154,557	166,000	7.4
営業損益	793	1,400	606	76.3	4,788	6,400	33.6
経常損益	204	1,253	1,049	512.4	4,017	5,100	26.9
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純損益	△115	730	845	—	3,055	3,100	1.5

※2026年5月13日公表

1株当たり四半期 (当期)純損益	△7.61	48.29	202.04	205.01
---------------------	-------	-------	--------	--------

2. 四半期毎の業績推移

	前期 (2026年3月期)				当期 (2027年3月期)
	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	第1四半期 (4～6月)
売上高	38,113	41,814	36,526	38,104	40,567
営業損益	793	1,327	819	1,848	1,400
経常損益	204	1,210	890	1,712	1,253
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純損益	△115	789	326	2,054	730

3. セグメント別売上高推移

	前期 (2026年3月期)				当期 (2027年3月期)
	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	第1四半期 (4～6月)
特殊鋼鋼材	18,656	19,050	12,409	14,790	17,642
ばね	17,712	18,422	20,863	19,204	19,364
素形材	2,021	2,430	2,501	2,880	2,631
機器装置	1,794	3,653	2,591	3,731	2,823
その他	960	967	859	925	1,039
調整額	△3,032	△2,709	△2,698	△3,428	△2,933
合計	38,113	41,814	36,526	38,104	40,567

4. 要約連結貸借対照表

科目	前期 2026年3月末	当期 2026年6月末	増減	科目	前期 2026年3月末	当期 2026年6月末	増減
流動資産	82,218	81,585	△633	負債	84,997	84,621	△375
現預金等	17,145	13,054	△4,091	営業負債	17,928	17,604	△324
営業債権	31,638	34,115	2,476	有利子負債	43,405	43,704	299
棚卸資産	28,348	28,434	85	その他	23,663	23,312	△351
その他	5,085	5,981	895				
固定資産	59,299	59,798	498	純資産	56,520	56,761	241
有形固定資産	38,085	38,391	305	株主資本	46,243	46,340	97
無形固定資産	569	719	150	その他の 包括利益累計額	2,439	2,417	△22
投資その他資産	20,643	20,686	42	非支配株主持分	7,837	8,004	166
資産合計	141,517	141,383	△134	負債純資産合計	141,517	141,383	△134